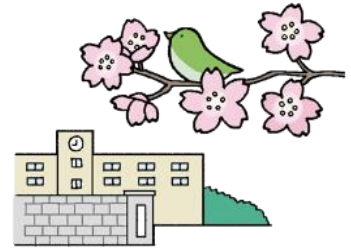


4月食育だより



ご入学、ご進級おめでとうございます。

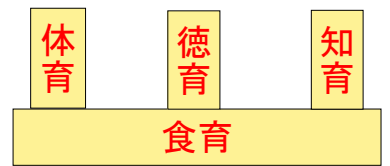
学校給食は、子どもたちの成長を考えて、エネルギー量や栄養のバランスを考え、旬の食材を取り入れて作っています。また、安全安心な給食を提供できるように細心の注意をはらっています。今年度も1年間、よろしくお願いいたします。

学校給食の目標

①適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。	②日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。	③学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。	④食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
⑤食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。	⑥我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。	⑦食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。	

食育とは？

生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

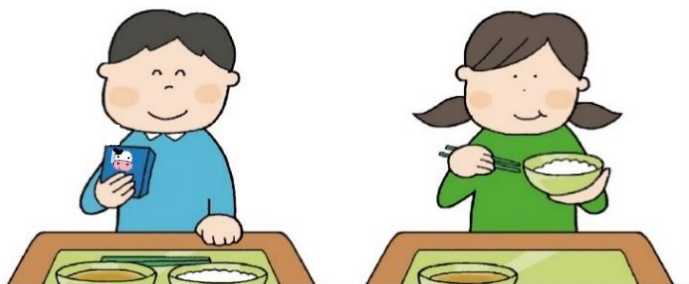


- ※知育：知識をみがき、知恵を増すための教育
- ※徳育：道徳的な判断力や実行力などを養う教育
- ※体育：健康な体をつくるための教育



給食が始まります

給食を食べる時には、お箸とスプーン、お盆の上にひく、ナフキンが必要です。また、給食を配膳する当番は、エプロン、三角巾やバンダナ等、マスクを着用します。各自で用意をお願いいたします。



学校給食は生きた教材です！

学校給食は、食に関する知識や実践力を身につけるために、大切な教材となります。



Q. どうして給食には毎日牛乳が出るの？

A. 日本人は、カルシウムの摂取量が不足しているといわれています。給食がある日とない日では、給食のある日の方がカルシウムの摂取量が多いという研究結果が出ています。給食に出る牛乳は、成長期に大切なカルシウム摂取に役立っています。



出典：少年写真新聞社「家庭とつながる！新食育ブック②食事マナーと健康」「家庭とつながる！新食育ブック③成長期に大切な食品」「家庭とつながる！新食育ブック④食の自立」